

今回は逆算思考について書きましたね。なんとなく実感できるようになったのは30才すぎからですかね。とにかく旅に出たかったし、とにかく遊びたかったし、自由時間がほしかった(笑)。子どもから!! 20代半ばはよく怒られてたし。あはははは。自由時間を確保するために

自問自答

その29

令和5年11月1日(水)

広島市立己斐上中学校 進路通信

発行人: 時間をコントロールするしかないけれど、その結果、逆算思考にたどりつく。みたいな。あ、自分にあった学び方を探しておくね...の



あと60数日登校したら
公立入試って(‘◇’)ゞ

保護者の皆様、先日はお忙しいところ進路説明会にご参加頂き、ありがとうございました。あの時「進路通信はお手元に届いていますでしょうか?」に首をブンブンと横に振られていた方々、今度こそ届いたでしょうか? 初めまして、進路通信の「自問自答」です。

さて、生徒の皆さん、私がこの仕事をしていて切に願う(誰? きりにねがう、なんて読んだ人は😓)のは、「自分に合った学び方や事の進め方」を学び・身に付け、見通しをもって行動できるようになって欲しいなあってことです。その結果どうなるか? それは教えられん(笑)。実感してもらうしかない。強いて言えば、人生がより面白くなるんじゃないですかのう(/・ω・)/

これまでの定期テストの取り組みで、自分に合った学び方や事の進め方が多少はわかってきたんじゃないかな。少なくとも、「このやり方では上手いかねえな」ってことには薄々気づいてるんじゃないかなあ。気づいてるんだけど繰り返してしまう,, あ~なんて人って弱い生き物なの,, って感傷に浸ってる場合じゃないからね。私にも身に覚えがありますけども,, 私もあれから成長したのさっ。

例えばですけど私の学び方は、「本」からが多いです。何かについて学ぶときは、関連する本をたくさん読んで、わかったこと、気づいたことなどをノートに書きだして整理していくのが消化しやすいです。事の進め方で言えば、何かを達成しようとするときは、「逆算思考」で考えることが多いです。「こうなりたい」「これをやらなければならない」からスタートして、じゃあ、いついつまでにどうなっていたらいい、こうなっていないきゃいけない、そのためにはどうするか、を試行錯誤する。行き当たりばったりのバックパッカーと同一人物とは思えんな。旅に出たら正反対、その時の天気次第&気分次第、臨機応変、逆算思考って何ですか状態でございます。

見通しを持つっていうのはね、例えば定期テスト(私は作る側ですね)。今回の日程なら11月の頭には印刷まで終わらせたいなあ。でも10月に入ると進路の仕事が忙しくなるしい、高校の先生も毎日のように来校されるしい、9月も高校の先生が来校されるしい、韓国との交流準備もあるしい、あといくつかやるのがあってえ、テスト範囲はある程度わかるからあ、じゃあ夏休みの間にあらかた(9割方)作っとけば後が楽だねえ、ポレの散歩も行けるねえ、と少し長いスパン(時間的な幅)で逆算するわけです。

ということで、今度は皆さんの番です。2月27日に公立入試があるう。例えば2月に入ったら最後の総点検をしたいからあ、1月は過去問を中心に解きまくるう、じゃあ、年内にこの問題集を2回は繰り返しておくう、じゃあ、週に何ページの割合で進めていけばいいい、平日の過不足は週末で調整するう、やることが見えてるのであせらないい、精神的にも安定するう、見たいテレビも息抜きで見れるう、高校入学後も学び方を身に付けてるから毎日が楽しいい、あとは貯金して旅に出るだけえ、となるわけです(*^^)v

こないだ、とりもも肉に片栗粉つけて焼いて、そこにカボチャパプリカを投入、しょうばーすで味つけた後、黒酢で仕上げてみた。中華、ぼくてなかなかうまかった。今、困ってるのはフライパンで、もう長いと使ってるから、取手部分まで加熱になり、

自問自答

その30

発行人: そのままでは持てん 令和5年11月7日(火)

広島市立己斐上中学校 進路通信

色々リサーチした結果、今、すっごく欲しいのはバーミキュラのフライパン。ただ、すげえ高いの、サンタさんへの



あなたは「こども」？
それとも「おとな」？

3回目の実力テストが返ってきましたね。実は半分ちょっとの人が2回目よりダウン、それも合計で20~60点ぐらいの幅でダウン(;´∀`)

1回目→2回目→3回目とプラスで伸びてきたのは10人にも満たない結果でした。「あんなに(自分の中では)頑張ったのに、、、」と思っている人もけっこういるんじゃないかな。

一つ、心に留(とど)めて置いてほしいことは、「本物の力を身に付ける」には時間がかかるってこと。2回目でガツと上がって、3回目でガツと下がった人、けっこういますよね。まだまだムラがあるんでしょうね。頑張ってるなんて思わないけど、世の中、そう簡単には思い通りにはいかないってことがわかっただけでも大収穫です。

ところで皆さんは「こども」ですか？ それとも「おとな」ですか？ この問いにはっきり答えるのは難しいでしょう。だって、まだまだ「こども」の面もあるかと思いきや、ずいぶん「おとな」になったなあって場面もありますもんね。そうです、人はある日突然「こども」から「おとな」に変わるわけじゃないんです。

皆さんは「こども」でもなけりゃ、「おとな」でもない。じゃあ一体何なのか??? 人は「こども」からまずは「こどな」に変わります。そして「こどな」から「ことな」を経て、最後に「おとな」になっていきます。「こどな」と「ことな」、随分不安定な言葉ですよ。そうなんです、それがまさに今の皆さんなんです。「こどな」と「ことな」を行ったり来たり、時に「こども」まで戻ったかと思いきや、一瞬「おとな」になったりもする。

今はね、「あ〜、受験いやだ〜」「勉強しんどい〜」「とにかく不安〜」「恋が頭から離れない〜」などなど様々な思いをしながら日々を過ごしていることでしょう。いいんです、それで。この「こどな」と「ことな」の時期に、たくさんしんどい思いをして、たくさん不安になって、恋で頭がいっぱいになって、時には理不尽な思いをすることもあつてでしょう。それらはぜ〜んぶ、「おとな」になるために必要なことなんじゃないかな。

とはいえ、「こどな」と「ことな」の時期をたった一人で乗り切っていくのはなかなかしんどい。だから周りには仲間がいて、「こどな」と「ことな」の専門家(笑)である先生もいるんです。1組の黒板にも書いてありましたね。自立とは依存できる場所を増やすこと、と。私も同感です。自立して「おとな」になっていくということは、決して一人であれやこれやこなしていくことではないと思うんです。それはそれですごいことだとは思いますが、

でも誰にも迷惑をかけず、一人で全部やっていくことを自立というのなら、私はまったく自立できていません。困った時に「困ってる」と言える、助けてほしい時に「助けて」と言える、人が困ってたら「お互い様だから」と手を差し伸べる、そういう人間関係づくりを「こどな」「ことな」のうちに学んじやいませよ!!